

	平成27年	163
	月刊	5月号
発行	「お〜い」編集委員会 品川区西大井 4-1-8 大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000	

## 第2回 出石さくら祭 開催

出石町会

大人も子どもも春うらら

私は、出石おまつり広場に30年前に植えられたサクラです。それからずっと出石町会発展の様子を見ながら育ってきました。昔は体も小さく、あまり花を咲かせることが出来ませんでした。最近は手も足もグーンと伸び、腰回りも太くなりこの時期になると綺麗にたくさん花を咲かせることが出来るようになりました。町会の方もようやく私の存在に気付いてくれ、去年から出石さくら祭りを開催してくれるようになりました。

今年は4月4日(土)の11時から第2回出石さくら祭りが開かれました。曇天でしたが時折、薄日が差す穏やかな天候の中、私のもとに大勢集ってくれました。模擬店が出ていましたが、おでん・やきそば・フランクフルト・ジュース・ビールどれも好評で12時を回る頃にはほとんど売り切れていました。また、アトラクションとして輪投げコーナーがあり子どもたちは大喜びでした。

私を見て”まあ、きれい！”と大勢の方に言っていただき、とても幸せな気分をもらいました。来年のさくら祭りにはもっときれいに咲いて、もっと感動をあげられるように努力をしてゆきたいと思います。  
(出石町会 平野和雄 記)

## 災害時要援護者の避難誘導訓練を行いました！

### 出石町会



3月15日(日)、町会員74名と消防、品川区、警察、消防団からの協力者18名の総勢92名で災害時要援護者の避難誘導訓練を行いました。この活動は東京都の「平成26年度地域の底力再生事業」に認定・助成を受け、約半年間の準備を経て実施したものです。

当日は、出石町会で保有する搬送器具(車椅子、担架、簡易担架、リヤカー等)の操作練習を西大井3丁目防災活動広場で行い、その後避難所であるウェルカムセンター原までの約500mを実際に搬送器具に要援護者を乗せて避難誘導しました。

この誘導訓練を通して“人を担架に乗せて歩くことが思っていた以上に重いこと”、“段差ならびに傾斜箇所における車椅子の操作が難しいこと”、“簡易担架で人を運ぶには6人は必要であること”等々要援護者の避難誘導はとても大変なことであることを皆さんで体験しました。ウェルカムセンター原に到着したあと、協力者と運営役員でワークショップを行い、今後のための意見収集を行いました。訓練に参加した町会員は、いつ起こるかわからない災害という漠然とした不安と、それに対して常に自助・共助を心がけなくてはならないという共通の認識を持つことができたと思います。

「より安全で住みやすい地域作り」という町会の基本方針を一人でも多くの町会員と共有して焦らずに一步一步進めていく覚悟で地域活性化活動に取り組んでいきます。訓練後に実施したアンケートで今後の訓練にも積極的に参加したいとの声や、今後の活動に対する期待とご意見をいただくことができたことは大きな励みとなりました。

(出石町会副会長 石川康秀 記)



## ふれあい掲示板が新しくなりました

品川区では地域情報発信拠点の機能向上のため「ふれあい掲示板」の建て替えを計画しています。現在までに大井第三地区にある31カ所のふれあい掲示板のうち、8カ所を建て替えいたしました。

新しい掲示板はガラス戸が入りカラーも一新されました。

住居や避難場所の表示もあり、緊急時に役立つデザインになっています。

区の行事や区民まつり・昔あそび・地区委員会行事・防災訓練などのポスターも雨に濡れず見やすくなりました。

ぜひ、ふれあい掲示板を見ているいろいろな行事に参加してみてください。(事務局 記)

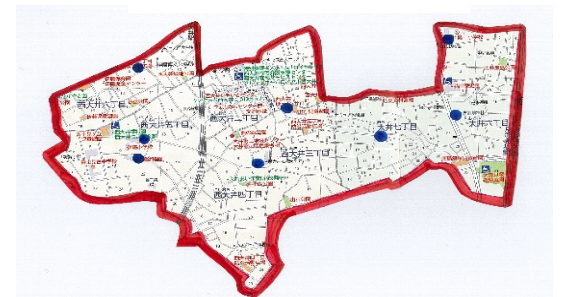
Before



After



印の8カ所が新掲示板



ふれあい掲示板は使用許可が必要です。